

## NECソリューションズ

### 次世代バンキングシステム

バンキング ウェブ  
「BankingWeb21」

預金、融資、為替など銀行の中核業務を担う勘定系システムには、非常に高い信頼性が要求されます。そのため、どの銀行でも高性能な汎用コンピュータによるシステムに莫大な投資を行ってきました。そこでNECは、信頼性を保ちつつ、システムの変更や拡張を低価格で実現できる「BankingWeb21」を開発しました。これは、オープンシステムの技術を用いたインターネット時代の新しいバンキング(銀行)システムです。

オープンシステムは、基本ソフトウェア(OS)に世界的な業界標準であるUNIXを採用したコンピュータ(サーバ)によるシステムで、低コストでの構築が可能な上、システムの変更や拡張にも短期間で柔軟に対応できるという長所を持っています。NECは他社に先駆けてこのオープンシステムの開発を進め、多くの成功事例を残してきました。そして、その豊富な経験から蓄積してきたソフトウェア技術を用い、さらに世界のトップ企業であるヒューレット・パッカード社、オラクル社、BEAシステムズ社との戦略的協業により、汎用コンピュータに匹敵する高信頼性を実現しました。

昨今、銀行においては、デビットカードでの支払いやインターネットを利用した振込など、新サー



ビスが次々と登場しています。金融ビッグバンで激化する競争環境の中、これからのバンキングシステムには、信頼性が高いことは言うまでもなく、高度化、多様化する顧客の要求に対応し、他の銀行と差別化できるサービスを、必要最低限の投資で迅速に提供できることが必要とされます。NECの「BankingWeb21」は、こうした市場の要請に応えられる新しいバンキングシステムです。

NECは現在、「BankingWeb21」について地方銀行4行から受注をし、十数行から引き合いを受けています。そして日本のみならず、アジアや北米を始め、海外市場向けにも広く金融機関向けビジネスを展開していきます。

### eマーケットプレイスの普及と 発展に寄与するNEC

複数の企業が集まり、資材調達や商品売買を行う電子商取引市場を、eマーケットプレイスと呼んでいます。買手企業と売手企業は、多くの参加企業の中から有利な取引相手を簡単に選ぶことができ、取引の効率化や、さらには在庫の削減を行う

ことなどが可能になります。今後このeマーケットプレイスでの取引の活発化が期待されており、2004年には企業間電子商取引の半分以上がeマーケットプレイス上で行われると予測されています。

NECは、このeマーケットプレイスのシステム構築において、国内外での数多くの実績により、顧客企業から高い評価と厚い信頼を得ています。鉄鋼製品を扱う「スマートオンライン」は、携帯電話からの在庫検索など、豊富な機能を備えたeマーケットプレイスで、NECがシステムの中心部分の構築を担当しました。NECはシステム・インテグレーション力とノウハウを結集し、通常は構築に1年以上かかるこのシステムをわずか半年で立ち上げ、早期のサービス開始を可能にしました。海外においても、ハイテク電子部品を扱うeマーケットプレイス「コンバージ converge」の構築に参画し、短期間でのシステムの立ち上げに貢献しています。

さらにNECは、住友商事(株)他4社との共同出資でプレオマート社を設立し、事務用品などを扱う国内最大級のeマーケットプレイス「プレオマート」の運営を行っています。ま

た、米国でもeマーケットプレイス参加企業向けにサービスを提供するサプリシティー・コーポレーション社を設立するなど、新会社を立ち上げて、eマーケットプレイスの運営や支援を行っています。

NECは、このような活動に加えて、標準化活動や他社との提携を通じ、より多くの企業がeマーケットプレイスに参加できる環境を整え、その発展に寄与しています。あらゆる企業や組織をインターネットビジネスの世界へ招待し、そこでの活躍を強力に支援していくという基本方針にそって、今後も事業を積極的に展開していきます。

